

2023年 それあ〜ど(放課後等デイサービス) 自己評価表 | 結果

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			利用者様によって必要な安全距離が違うため、その方にとって適切な距離をとるようにしている。
	② 職員の配置数は適切であるか (総合支援法に準じて配置している)	7			全体のバランスや、各職員の支援の底上げは必要。(数だけの問題ではない)
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		とびらの開口や駐車場が狭く、ご迷惑をおかけしています。雨の日は、傘をさすなど配慮させていただいています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			日々の現場に直結する小さなPDCAを日々皆ができるとなお良いと思う。嘱託医と直系して指示書を作成している。毎日支援後に短時間でも振り返りを行い、成長に伴う変化など、支援の統一をはかるための情報共有を行っている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか (毎年1回実施 今年度11月に実施予定)	7			必ず毎年1回実施し、保護者の意向を確認することでズレのないようにしている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか (ホームページに公開している)	7			ホームページで公開することにより、いつでも誰でも確認できるようにしている。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか (義務化されていない為未実施)	1	1	5	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか (研修委員が主となり実施中)	7			義務化されている研修の他に、移乗、摂食、クレーム対応等行っている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか (児発管が行っている)	7			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化させたアセスメントツールを使用しているか (アセスメントツール使用している)	6	1		様々な項目に分かれたアセスメントツールに沿って聞き取りをしている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		月ごとに案を作成し、部署で話し合ったり、保育士間でミーティングをしたりしている。各事業所、保育士で行っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			季節や利用者が関心を持っていること等を加味して活動を考えている。ある程度固定されているものもある中で、季節を感じられるものを入れたり、長期休みでない体験できないことを組んでいる。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			誰が何を行うかの役割分担を決めて支援前に共有し、支援中には声をかけ合ったり、変更がある時も協力し、スムーズに行っている。	

	⑩	支援終了後または後日には、職員間で打合せをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		気付いた点については共有し、記録を残して見返せるようにしている。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			保護者様のニーズにもお答えできるように努めている。利用者様により記録する内容も変わるため、支援内容を記録した後で振り返れるようにしている。PCと手書きのノートも活用している。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		半年毎にモニタリングを行い、学校やおうちでの様子に変わりがないか確認し、細かく聞き取りをしている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか (ガイドラインに沿っている)	5			
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか (参加する機会が少ないが依頼があれば参加している)	3	2		自分は参加できていないが、その子供の状況に精通した最もふさわしい者が参加し、情報共有している。
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			8月に行われた情報交換会に参加しました。毎月、利用者様の利用予定をメールで送信している。また、送迎時の対応も外国人の方等分かりにくい方へも適切に対応している。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか (必要時に保護者を介して連絡を取っている)	5			最初に診療情報提供書を頂くよう依頼し、指示書に基づき医療的ケアを行っている。必要時は保護者を介し、手紙のやり取りをしている。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか (必要なことは情報共有している)	5			昨年度から療育支援事業を利用させていただいている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか (必要なことは情報共有している)	5			放それ、放えるぴすから生活介護それあーどへ行く場合は、情報をまるごと渡している。必要時は、移行支援会議に同席させていただいています。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか (コロナで実施されていないが普段は放課後連絡協議会に参加している)	5			コロナが5類になり、浜松市の事業でPT・OTにきてもらえたり、研修に行っている。昨年度から療育支援事業を利用させていただいている。コロナでZOOMでの開催だったことも多かったが、出席できるスタッフは全員でなくても可能な限り参加し、年4回の研修を受講している。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか (コロナの関係で実施できない状況だが、普段も病気の感染の可能性が高くなる為実施していない)	1	1	3	普段病気の感染の可能性が高くなるから実施していませんが、インクルーシブに遂行しているのでは。やろうとしない。試みていないだけなのでは。やろうと思えばやり方は考えてやればいいのでは。コロナ禍もあって実施していませんでしたが、夏休みに職員の子供が空手の披露をしにきてくれて交流しました。現在できていないが、今後そういった機会があれば交流していきたいと思う。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか (協議会が実施されれば参加している)	3	2		放課後連の研修や会議に参加しています。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			努力はしているが、共通理解が難しい場合もある。定期的に面談を行うだけでなく、記録や送迎時など日頃から互いに情報共有している。送迎時に今日の様子をお伝えし、お送りしている。車まで送った時や、何かあった時には話しやすい状況を作るようにしている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか (保護者から質問などがあれば適宜対応し支援を行っている。保護者様とは積極的にコミュニケーションをとるようにしている)	4	1		アドバイスをしたり、話を聞いたり、専門職の立場からの意見などはしているが、ペアレントトレーニングはできていないと思う。厚労省の「ペアレントトレーニング実践ガイドブック」を読んだ職員はいますか。ペアトレできる職員が少ないのが課題です。今後勉強していく必要があると思っています。利用日には必ず顔を合わせることができると、できるだけ会話をすることで信頼関係をつくるように心がけている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか (契約時に行っている)	5			契約時に加え、必要な時にはその都度個別に対応している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			成長過程にある利用者様の成長に伴う変化、悩みに対して、自分がまだ十分な知識を持っていないが、今後必要な助言をしていきたい。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか(毎年11月に実施している)	4	1		
非常時の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情があった場合も、記録として残し、職員で情報共有できるようにしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか(4月と10月に会報発行している。頻度は少ないがホームページも設けている)	5			日々のノートでお伝えしている。マチコミで発信している。ただし、「園だより」的なものはない(以前、少し発行した)マチコミ、Facebook、Instagram等で発信している。事務局より発信している。
	③⑮	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	5			個人情報がかかっているものは必ずシュレッダーをかけた後、個人が特定されないようにしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			保護者様が外国の方の場合は、主治医の先生に書面でお伝えするようにしている。年に2回のモニタリング時や、送迎時等に話せる機会を作っている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか (実施していない)	4		1	行事は行っていないが、コロナが2類から5類になったので、夏休みには地域の方々にボランティアに来ていただいて音楽、マジックを楽しみました。長期休み等、1日の利用の日には地域の方との交流を図るようにしている。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			各委員会と責任者が連動して行っている。
非常時の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			5月・11月(水害)防災訓練は年に2回定期的に行っている。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			10月に実施。どういったことが虐待にあたるのかを把握し、自分がどうしたらよいかを理解できている。
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか(記載している)	5			虐待防止委員会と連携し、個別支援計画に記載している。
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか(対応している(対応していく))	5			専用の用紙があります。医師の指示書をもとに対応し、メニュー表を保護者に確認してもらったり、配膳室に赤く目立つように表示したり、ホワイトボードに書いたりしている。
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			全員に目を通してもらって印鑑を押した後にファイルに綴じている。また、毎年振り返り評価している。